

第3回ぶりんぐおべんきょう会報告

平成31年1月29日(火)16:00~当事業所にておべんきょう会を開催いたしました。保護者の方をはじめ、学校や幼稚園の先生など足元の悪い中のご参加ありがとうございました。



叱るのではなく
指示を!!



今回の講義のテーマは「発達障害児
の特性と付き合い方」について



障害特性に基づいた関わり方のコツについて話しが進む中、実際には難しいという意見もありましたが、関わる側は役者になり、勝つ必要はないが負けてはいけない、そんな関係を作る必要がある。それは親であっても先生であっても同じだということ。また、迷いや不安、感情を表に出してはいけないなど関わり方のコツやご褒美の使い方(やり方)について話しもあり、うなずいて聞いて下さる方も見られました。体験談等も交えながら和やかな雰囲気での笑いのあるおべんきょう会になりました。

今年度のおべんきょう会は最後ですが、継続して開催していけるようぶりんぐ一同皆様からの意見を参考に次回に繋げていこうと思いますので今後ともどうぞよろしく願いいたします。

※当日配布の資料はご要望がございましたら、お渡しいたしますのでお知らせください。

当社HPにも開催要項、報告、おたよりなども掲載されております。
<http://office21-obihiro.com/>

アンケート結果

- ・付き合い方のコツについては、こちら側の彼らに向かう姿勢など悩んでいた部分だったので、今後の対応する際、メンタルの差汗になります。
- ・「片付けなさい」と言ってその場を離れる事は、してしまったと反省もって昔に聞いたかった。お姉ちゃんの時に。優しい言葉で分かりやすかったです。
- ・障害特性を理解した上で、その子にあった目標を立ててあげる事が大切なんだということに改めて勉強させてもらいました。まずは出来る事から少しずつステップアップしていくということ。つい忘れてしまいがちなので、親としてもっと広い心で子どもの成長を見守ってあげなくてはと思わされる時間でした。
- ・我が子について、常に何故と思うことが多かったが、勉強会に来て少し歩みよれた気がします。犬塚先生の実体験などの話しが聞けて勉強になったし、楽しかったです。
- ・自分の対応が間違っていないか、確認出来た。接し方話し方など体験談をもっと聞きたい。
- ・これまでの面談の振り返りになり良かったです。自分の行動を見直すことが出来ました。
- ・日常の中で過ぎてしまう事を立ち止まって整理したり見直せるよい機会と思っています。分かっているつもりでも実際に行動できないことなど改めて学び直せました。1つ1つをゆっくりディスカッションできるといいなと思います。
- ・集団支援する時の難しさについてお話でき、シンプルな状況を作るプランの必要性等、聞かせていただきとても良かったです。子ども達の成長の為、ABAをうまく支援に活かしていける方法を考えたいと思います。
- ・特性と付き合い方の概要が理解することが出来ました。次は具体的な方法を習得したいです。効果的な声の調子、立ち位置、ジェスチャーなど。出来るだけ達成可能なプランと修正の具体例など。迷わない、瞬発力など。
- ・特に子供も支援者を評価しているという言葉が心に残った。メリハリをつけ、計画をもっと明確にして指導したいと思った。

たくさんのご意見・ご感想ありがとうございました。